

平成 28 年社会生活基本調査 生活行動に関する結果の概要（富山県分）

総務省から、7月14日（金）に公表された「平成28年社会生活基本調査 生活行動に関する結果」の本県分の概要については、次のとおりです。

＜富山県と全国との行動者率の比較及び全国順位＞

*（ ）はH23の値

	富 山 県			全 国	参 考
	行動者率	増減	全国順位	行動者率	〔全国第1位行動者率〕
	%	ポイント	位	%	%
学習・自己啓発・訓練	34.3 (31.5)	2.8	17 (25)	36.9 (35.2)	東京都 46.2
ボランティア活動	32.4 (29.6)	2.8	7 (16)	26.0 (26.3)	滋賀県 33.9
スポーツ	67.9 (62.0)	5.9	18 (22)	68.8 (63.0)	東京都 75.7
趣味・娯楽	87.0 (84.1)	2.9	12 (20)	87.0 (84.8)	千葉県 90.6
旅行・行楽	76.1 (76.1)	0.0	7 (7)	73.5 (73.2)	東京都、愛知県 78.5

【今回のポイント】・・・詳細は、別添参考「富山県の行動者率が全国10位以内の項目一覧表」のとおり

- 1 ボランティア活動・・・行動者率が32.4%と5年前より2.8ポイント上昇、全国第7位
 - ・スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動 5.1% 全国第2位 (H23 4.1% 11位)
 - ・安全な生活のための活動 7.9% 全国第3位 (H23 7.7% 2位)
 - ・高齢者を対象とした活動 5.5% 全国第3位 (H23 5.0% 8位)
 - ・自然や環境を守るための活動 6.2% 全国第8位 (H23 6.3% 9位)
 - ・まちづくりのための活動 16.7% 全国第10位 (H23 15.3% 14位)
- 2 スポーツ・・・行動者率が67.9%と5年前より5.9ポイント上昇、全国第18位
 - ・剣道 0.9% 全国第1位 (H23 0.7% 14位)
 - ・スキー・スノーボード 9.6% 全国第2位 (H23 9.5% 1位)
 - ・ボウリング 14.4% 全国第6位 (H23 14.0% 8位)
 - ・ジョギング・マラソン 12.9% 全国第8位 (H23 9.7% 11位)
 - ・野球（キャッチボールを含む） 7.7% 全国第9位 (H23 5.5% 43位)
 - ・登山・ハイキング 10.8% 全国第10位 (H23 9.4% 14位)
- 3 趣味・娯楽・・・行動者率が87.0%と5年前より2.9ポイント上昇、全国第12位
 - ・美術鑑賞 24.2% 全国第2位 (H23 19.1% 4位)
 - ・茶道 2.9% 全国第2位 (H23 2.1% 4位)
 - ・囲碁 1.6% 全国第3位 (H23 1.6% 5位)
 - ・華道 2.5% 全国第6位 (H23 2.7% 9位)
 - ・映画館での映画鑑賞 40.3% 全国第9位 (H23 36.1% 12位)
 - ・日曜大工 11.9% 全国第9位 (H23 8.4% 36位)
- 4 旅行・行楽・・・行動者率が76.1%と5年前と同率、全国第7位
 - ・観光旅行（国内） 54.5% 全国第4位 (H23 51.5% 1位)
 - ・行楽（日帰り） 63.0% 全国第5位 (H23 62.9% 5位)

※上記は、区分毎に全国順位の高い主な項目の行動者率を掲載

● 社会生活基本調査とは

- (1) 調査目的 国民の生活時間の配分及び自由時間等における主な活動について調査し、国民の社会生活の実態を明らかにすることを目的とし、昭和 51 年の第 1 回調査以来 5 年ごとに実施している。
- (2) 調査対象 全国の世帯から無作為に選定した約 8 万 8 千世帯及びその世帯にふだん住んでいる 10 歳以上の約 20 万人の世帯員で、富山県では約 1,600 世帯及びその世帯にふだん住んでいる 10 歳以上の世帯員を対象として実施した。
- (3) 調査時期 平成 28 年 10 月 20 日現在
- (4) 公表内容 今回公表の生活行動に関する結果は、過去 1 年間（平成 27 年 10 月 20 日～平成 28 年 10 月 19 日）の自由時間等における主な活動（「学習・自己啓発・訓練」、「ボランティア活動」、「スポーツ」、「趣味・娯楽」、「旅行・行楽」）に関する結果である。
(※平成 29 年 9 月に総務省統計局が生活時間に関する結果を公表予定)

● 用語の解説

- 行動者数 ・ ・ ・ 過去 1 年間に該当する種類の活動を行った人（10 歳以上）の数
(※富山県の 10 歳以上の推定人口は、949 千人)
- 行動者率 ・ ・ ・ 行動者数の 10 歳以上推定人口に占める割合（％）

● ホームページ

この結果は、総務省統計局が公表した結果の抜粋です。詳しい結果内容や全国の結果につきましては、総務省統計局 HP 社会生活基本調査のページをご覧ください。

<http://www.stat.go.jp/data/shakai/2016/index.htm>

平成 28 年社会生活基本調査 生活行動に関する結果の概要（富山県分）

1 学習・自己啓発・訓練

行動者数は 325 千人、行動者率は 34.3%（全国 36.9%）

- 行動者率は、平成 23 年（31.5%）と比較して、2.8 ポイント上昇しており、10～14 歳を除く全ての年齢階級で上昇している。種類別にみると、「家政・家事」が 3.5 ポイント上昇している（7.7%→11.2%）。

図 1-1 「学習・自己啓発・訓練」の年齢階級別行動者率（平成 23、28 年）

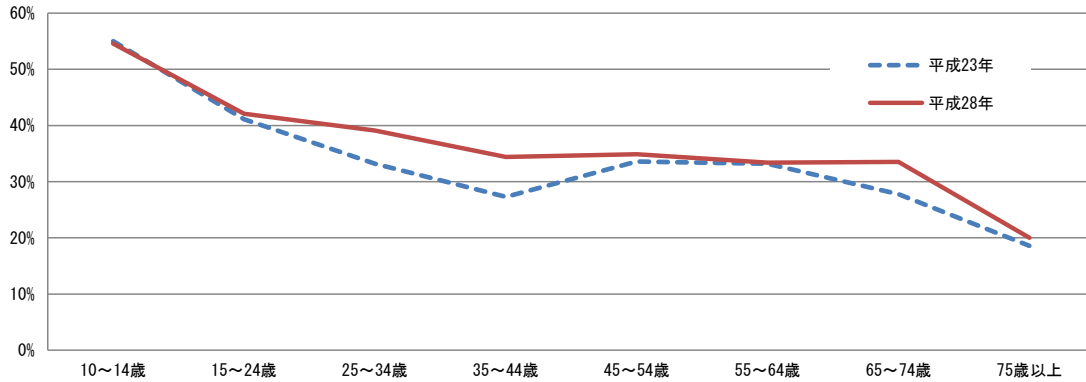
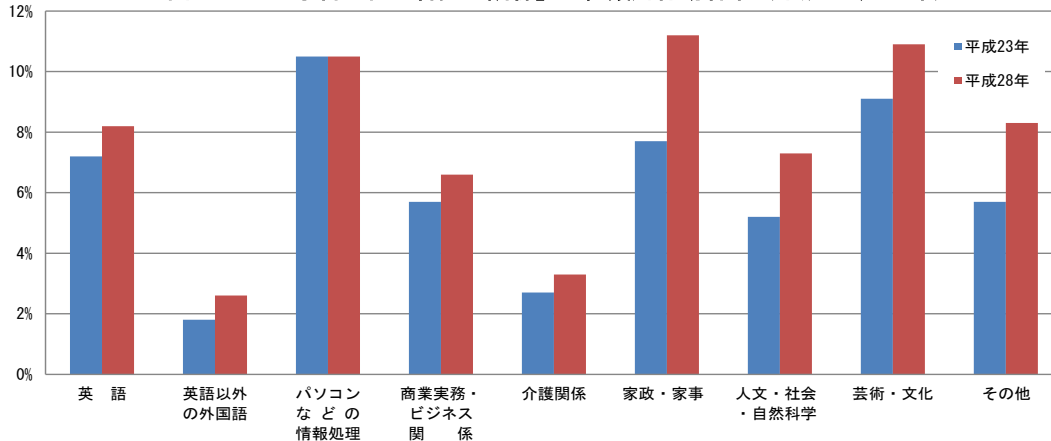
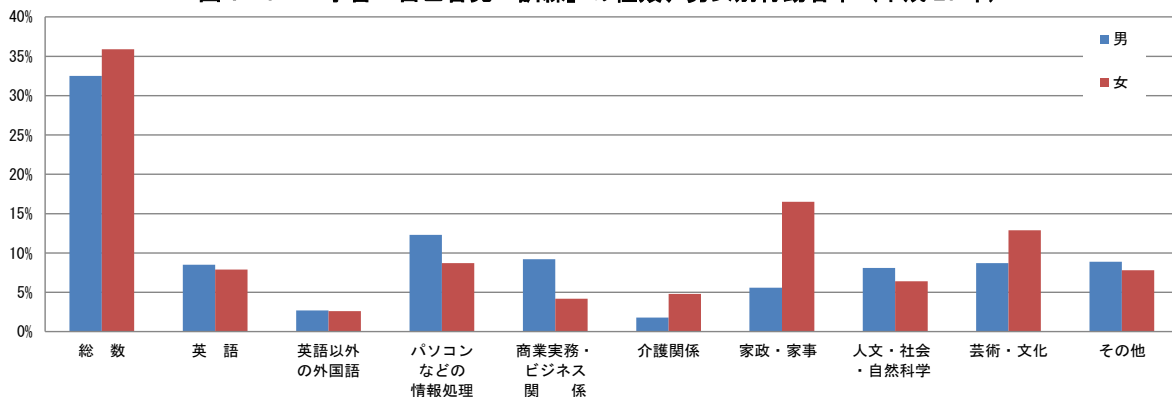


図 1-2 「学習・自己啓発・訓練」の種類別行動者率（平成 23、28 年）



- 男女別に行動者率をみると、男性（32.5%）より女性（35.9%）の方が 3.4 ポイント高くなっている。これを種類別でみると、男性は「パソコンなどの情報処理」が 12.3%と最も高く、次いで「商業実務・ビジネス関係」が 9.2%となっている。女性は「家政・家事」が 16.5%と最も高く、次いで「芸術・文化」が 12.9%となっている。

図 1-3 「学習・自己啓発・訓練」の種類、男女別行動者率（平成 28 年）

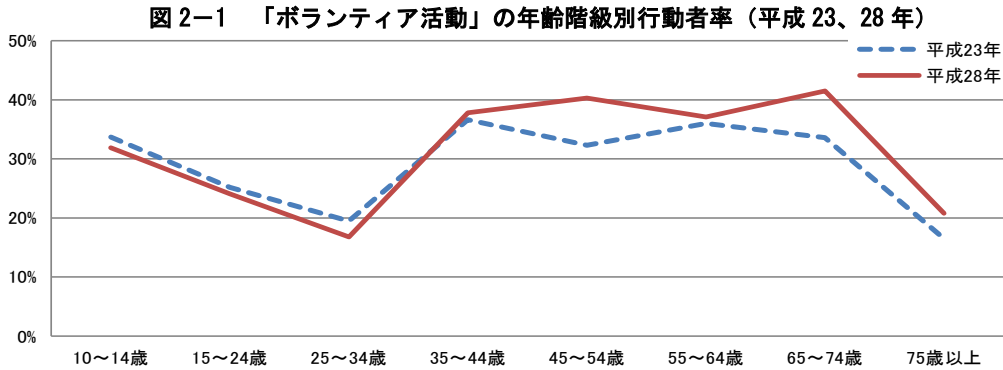


※「学習・自己啓発・訓練」には、社会人の職場研修や、児童・生徒・学生が学業（授業、予習、復習）として行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。

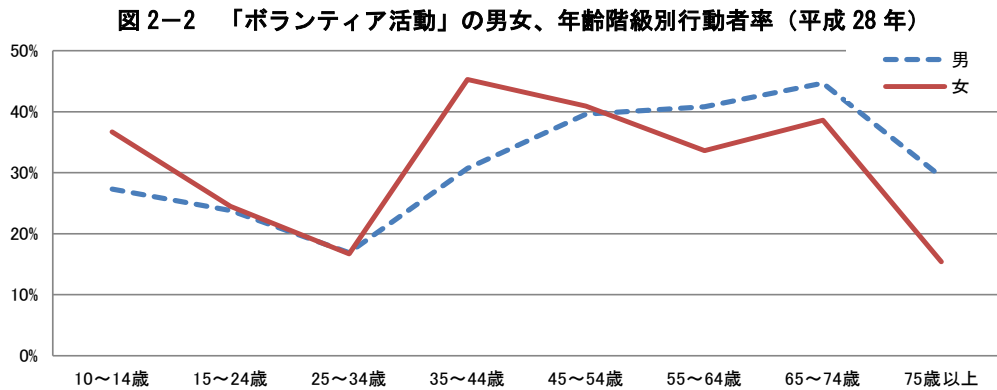
2 ボランティア活動

行動者数は 307 千人、行動者率は 32.4%（全国 26.0%）

- 行動者率は、平成 23 年（29.6%）と比べて、2.8 ポイントの上昇となり、全国第 7 位となった。年齢階級別に行動者率を平成 23 年と比べると、35 歳以上の階級で上昇、34 歳以下の階級で低下している。



- 男女別に行動者率をみると、男性が 33.2%、女性が 31.6%（全国は男性 25.0%、女性 26.9%）と、全国と比較して男女とも高い水準となっている。また、年齢階級別にみると、男性は 65～74 歳、女性は 35～44 歳で最も高くなっている。



- 種類別に行動者率をみると、男女ともに「まちづくりのための活動」が 16.7%（男性 18.4%、女性 15.1%）と最も高く、次いで男性は「安全な生活のための活動」、女性は「子供を対象とした活動」となっている。これを平成 23 年と比べると、「まちづくりのための活動」が 1.4 ポイント上昇する一方で、「災害に関係した活動」が 1.6 ポイント低下している。

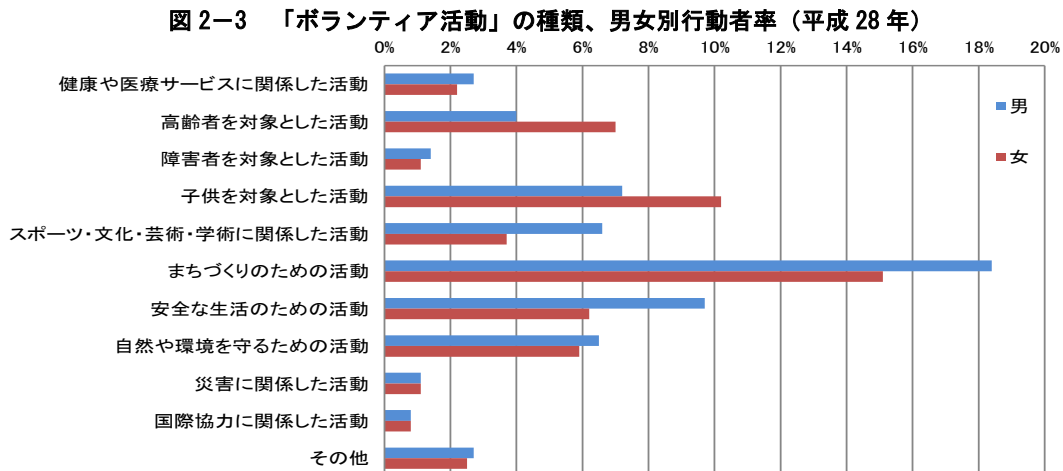


表1 ボランティア活動の種類別行動者率（平成23、28年）

(%)

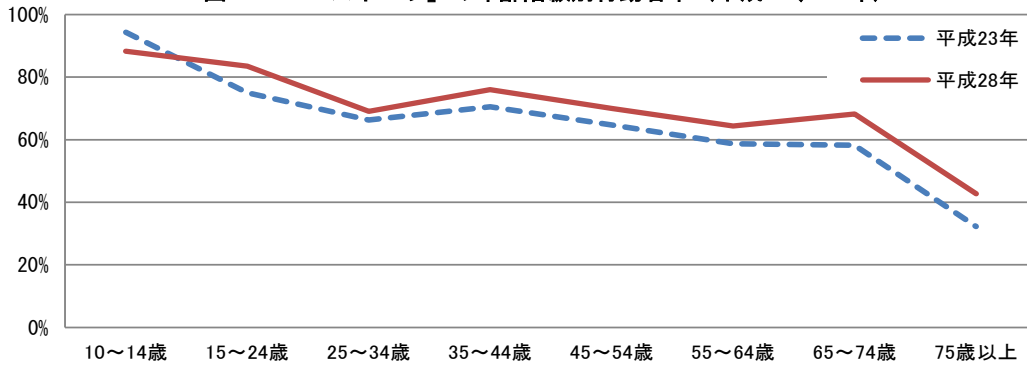
		総数	健康や医療サービスに関係した活動	高齢者を対象とした活動	障害者を対象とした活動	子供を対象とした活動	スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動	まちづくりのための活動	安全な生活のための活動	自然や環境を守るための活動	災害に関係した活動	国際協力に関係した活動	その他
富山県	平成23年	29.6	2.6	5.0	1.4	9.4	4.1	15.3	7.7	6.3	2.7	0.9	1.5
	平成28年	32.4	2.4	5.5	1.2	8.7	5.1	16.7	7.9	6.2	1.1	0.8	2.6
全国	平成23年	26.3	2.9	3.7	1.4	8.2	3.5	10.9	4.8	4.7	3.8	1.0	1.8
	平成28年	26.0	2.9	3.8	1.5	8.4	3.7	11.3	5.0	4.0	1.5	0.9	2.6

3 スポーツ

行動者数は644千人、行動者率は67.9%（全国68.8%）

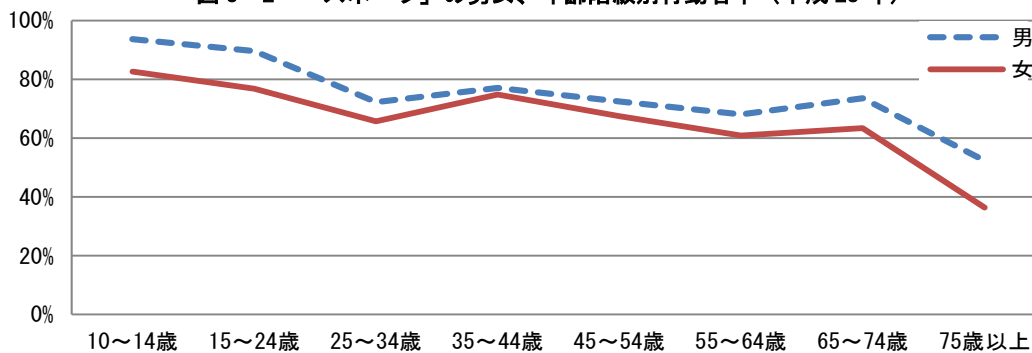
- 行動者率は、平成23年（62.0%）と比較して、5.9ポイント上昇しており、10～14歳を除くすべての年齢階級で上昇している。

図3-1 「スポーツ」の年齢階級別行動者率（平成23、28年）



- 男女別に行動者率をみると、男性が73.2%、女性が62.8%（全国は男性73.5%、女性64.4%）となっており、全ての年齢階級で、男性の方が女性より高くなっている。

図3-2 「スポーツ」の男女、年齢階級別行動者率（平成28年）



- 種類別に行動者率をみると、「ウォーキング・軽い体操」が40.9%と最も高く、次いで「ボウリング」が14.4%となっている。また、「スキー・スノーボード」の行動者率は9.6%で全国第2位である。男女別にみると、男女ともに「ウォーキング・軽い体操」が最も高く、次いで男性は「ジョギング・マラソン」、女性は「ボウリング」となっている。

図3-3 「スポーツ」の種類、男女別行動者率（平成28年）

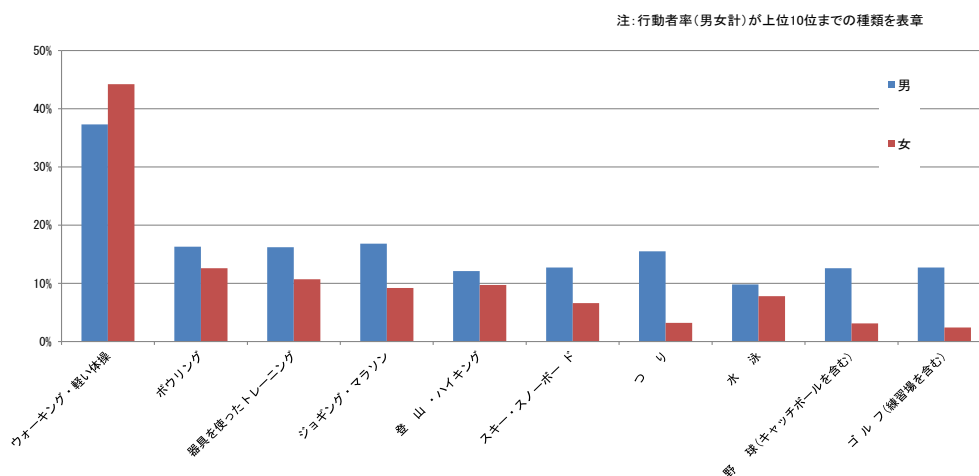


表2 「スポーツ」の富山県と全国との行動者率の比較及び全国順位（平成23、28年）

* ()はH23の値

	富山県		全国	
	行動者率	全国順位	行動者率	
ウォーキング・軽い体操	40.9 (34.2) %	17 (23) 位	41.3 (35.2) %	
ボウリング	14.4 (14.0) %	6 (8) 位	12.7 (12.8) %	
器具を使ったトレーニング	13.4 (10.7) %	32 (4) 位	14.7 (9.9) %	
ジョギング・マラソン	12.9 (9.7) %	8 (11) 位	12.1 (9.6) %	
登山・ハイキング	10.8 (9.4) %	10 (14) 位	10.0 (9.2) %	
スキー・スノーボード	9.6 (9.5) %	2 (1) 位	5.4 (5.3) %	
つり	9.2 (8.1) %	23 (26) 位	8.7 (8.1) %	
水泳	8.8 (9.7) %	28 (18) 位	11.0 (10.5) %	
野球(キャッチボールを含む)	7.7 (5.5) %	9 (43) 位	7.2 (7.1) %	
ゴルフ(練習場を含む)	7.4 (6.4) %	21 (30) 位	7.9 (8.1) %	
サイクリング	7.2 (8.3) %	16 (14) 位	7.9 (8.9) %	
卓球	7.0 (5.5) %	11 (1) 位	6.8 (4.5) %	
バトミントン	6.8 (5.1) %	16 (12) 位	6.7 (4.8) %	
サッカー(フットサルを含む)	4.5 (4.9) %	38 (23) 位	6.0 (5.6) %	
テニス	4.3 (3.4) %	24 (23) 位	5.0 (4.2) %	
バスケットボール	3.6 (3.4) %	38 (21) 位	4.3 (3.5) %	
バレーボール	3.6 (3.0) %	44 (45) 位	4.5 (4.0) %	
ソフトボール	3.2 (3.0) %	19 (31) 位	2.7 (3.1) %	
剣道	0.9 (0.7) %	1 (14) 位	0.6 (0.7) %	
ゲートボール	0.8 (1.0) %	21 (17) 位	0.7 (0.7) %	
柔道	0.6 (1.0) %	14 (1) 位	0.6 (0.5) %	
その他	6.7 (7.5) %	13 (6) 位	6.3 (5.9) %	

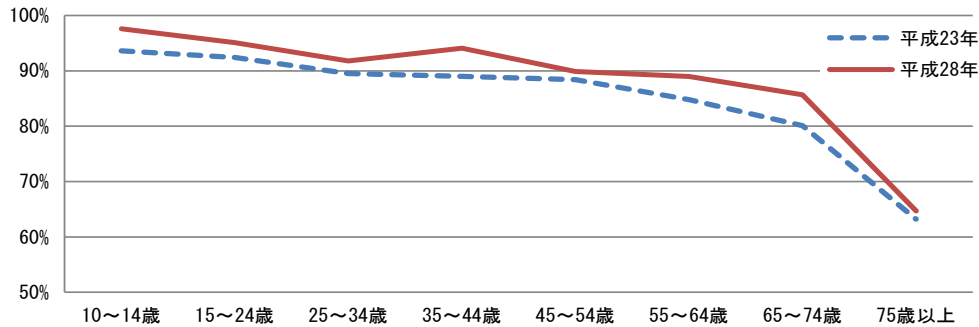
※「スポーツ」には、学生が体育の授業で行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。

4 趣味・娯楽

行動者数は 825 千人、行動者率は 87.0%（全国 87.0%）

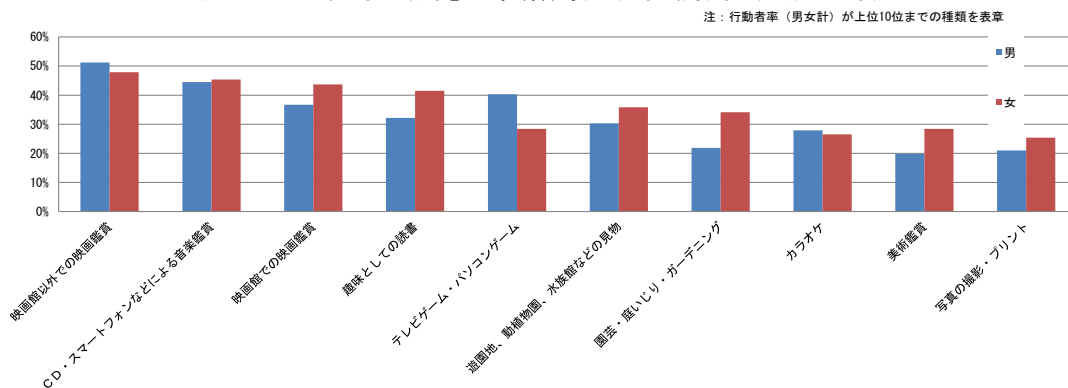
- 行動者率は、平成 23 年（84.1%）と比較して、2.9 ポイント上昇しており、全ての年齢階級で上昇した。

図 4-1 「趣味・娯楽」の年齢階級別行動者率（平成 23、28 年）



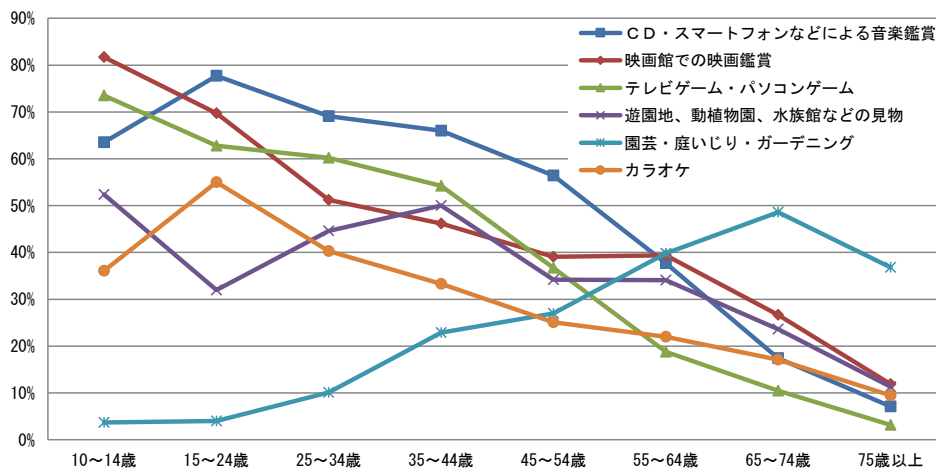
- 種類別に行動者率をみると、「映画館以外での映画鑑賞」が 49.5%と最も高く、次いで「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が 45.0%、「映画館での映画鑑賞」が 40.3% などとなっている。男女別にみると、男女共に「映画館以外での映画鑑賞」が最も高く、次いで「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」となっている。

図 4-2 「趣味・娯楽」の種類、男女別行動者率（平成 28 年）



- 主な種類別行動者率を年齢階級別にみると、「テレビゲーム・パソコンゲーム」「映画館での映画鑑賞」などは、年齢階級が低いほど高く、「園芸・庭いじり・ガーデニング」は、年齢階級が高いほど高い傾向となっている。

図 4-3 主な「趣味・娯楽」の種類、年齢階級別行動者率（平成 28 年）

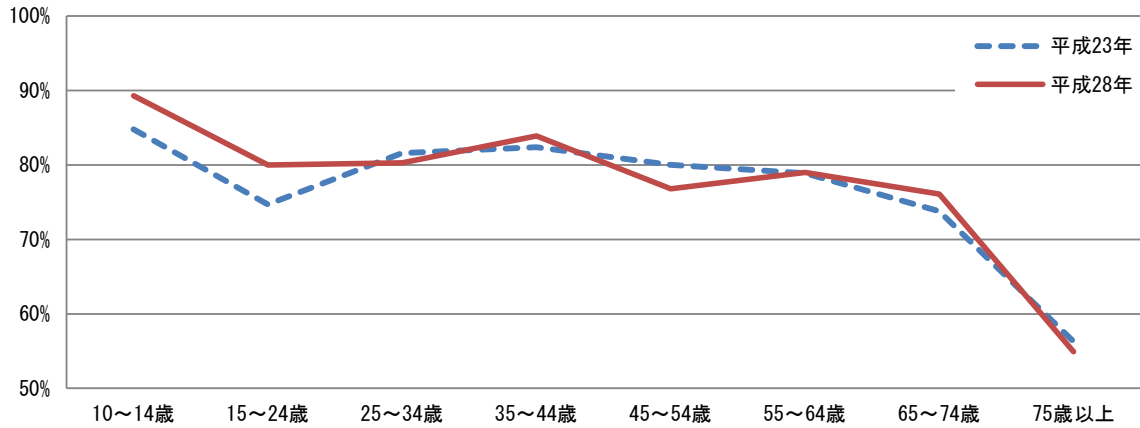


5 旅行・行楽

行動者数は721千人、行動者率は76.1%（全国73.5%）

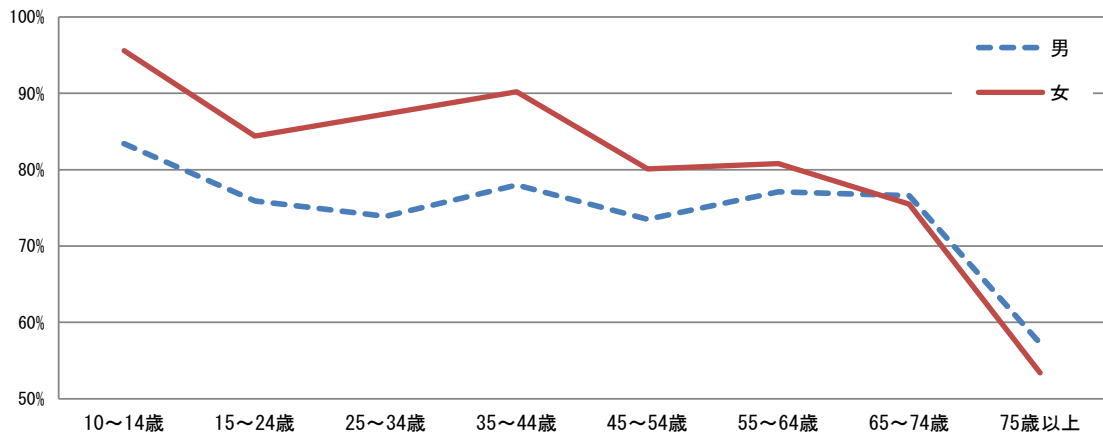
- 行動者率は、平成23年（76.1%）と同率である。

図5-1 「旅行・行楽」の年齢階級別行動者率（平成23、28年）



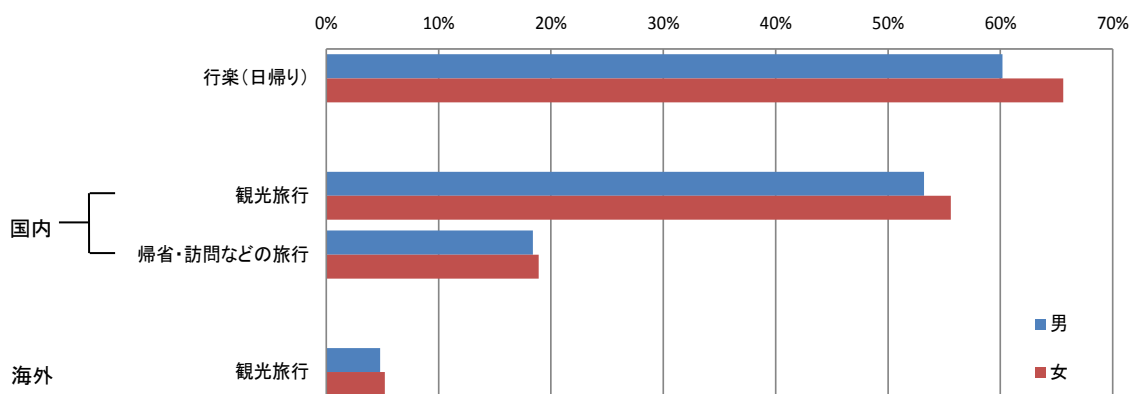
- 男女別に行動者率をみると、男性が74.1%、女性が77.9%（全国は男性71.1%、女性75.8%）となっており、64歳以下で女性の方が男性より高くなっている。

図5-2 「旅行・行楽」の男女、年齢階級別行動者率（平成28年）



- 種類別に行動者率をみると、「行楽(日帰り)」が63.0%、「観光旅行」では国内が54.5%、海外が5.0%などとなっている。これを男女別にみると、全ての項目で女性の方が高くなっている。

図5-3 「旅行・行楽」の種類、男女別行動者率（平成28年）



【富山県の行動者率が全国 10 位以内の項目一覧表】

* ()は H23 の値

区 分	項 目	富 山 県		全 国
		行動者率	全国順位	行動者率
ボランティア活動	スポーツ・文化・芸術・学術に関連した活動	5.1 (4.1) [%]	2 (11) ^位	3.7 (3.5) [%]
	安全な生活のための活動	7.9 (7.7)	3 (2)	5.0 (4.8)
	高齢者を対象とした活動	5.5 (5.0)	3 (8)	3.8 (3.7)
	自然や環境を守るための活動	6.2 (6.3)	8 (9)	4.0 (4.7)
	まちづくりのための活動	16.7 (15.3)	10 (14)	11.3 (10.9)
スポーツ	剣道	0.9 (0.7)	1 (14)	0.6 (0.7)
	スキー・スノーボード	9.6 (9.5)	2 (1)	5.4 (5.3)
	ボウリング	14.4 (14.0)	6 (8)	12.7 (12.8)
	ジョギング・マラソン	12.9 (9.7)	8 (11)	12.1 (9.6)
	野球（キャッチボールを含む）	7.7 (5.5)	9 (43)	7.2 (7.1)
	登山・ハイキング	10.8 (9.4)	10 (14)	10.0 (9.2)
趣味・娯楽	美術鑑賞	24.2 (19.1)	2 (4)	19.4 (16.5)
	茶道	2.9 (2.1)	2 (4)	1.6 (1.5)
	囲碁	1.6 (1.6)	3 (5)	1.2 (1.3)
	華道	2.5 (2.7)	6 (9)	1.8 (2.0)
	映画館での映画鑑賞	40.3 (36.1)	9 (12)	39.6 (35.1)
	日曜大工	11.9 (8.4)	9 (36)	10.9 (8.9)
	音楽会などによるクラシック音楽鑑賞	9.9 (7.7)	10 (20)	10.1 (8.6)
	邦舞・おどり	1.9 (2.1)	10 (6)	1.6 (1.6)
旅行・行楽	観光旅行（国内）	54.5 (51.5)	4 (1)	48.9 (45.4)
	日帰り（行楽）	63.0 (62.9)	5 (5)	59.3 (58.3)